

最優秀賞に牟田智哉さん

建コン協九州 旅ノートコンテスト
学生が土木遺産への思い語る



（二社）建設コンサル
タント協会九州支部

（田中清支部長）は29日、
九州大学土木工学科の

学生を対象とした、土木
遺産な旅2024・旅
ノートコンテストを開
催、同支部会議室で最終
審査を実施し、最優秀賞
に牟田智哉さんを選ん
だ。

土木遺産な旅202
4および旅ノートコン
テストは、昨年の（一
社）九州地域づくり協
会による「土木遺産な旅
のススメ」の発刊を機
に、建コン協九州支部が
主催した。九州大学工学

研究院社会基礎部門の学
生を対象に、九州内に残
る土木遺産を見学するツ
アーへの参加を募集し、
10人の参加者から提出さ
れた「旅ノート」を審査
した。

審査委員長を務める田
中支部長は、開会あいさ
つで「一人の土木技術者
は、多くの人びとの生活
を豊かにする可能性を
持っている。そんな素晴
らしい土木の世界を学
び、引き続き業界に関わ
りを持ってもらいたい」と
述べた。

初回となる今回は、小
笠原形分水工や通瀬橋、
新田阿蘇大橋などの施
設見学を行い、おのお
のの発見や思い出を学
生たちが「旅ノート」と
してまとめた。

1次審査を通過した
のは高田陽平さん、牟田
智哉さん、木村美涼さ
ん、可児拓也さんの4
人。最終審査のプレゼ
ンテーションでは、お
おのが土木遺産の見学
を通じて感じたことや
土木技術を学ぶ者とし
ての抱負を語った。最
優秀賞には『「縁の下
の力持ち」な土木技術
者』と題して発表を行っ
た牟田さんが選ばれ、木
村さんは審査員特別賞、
高田さんと可児さんは
優秀賞をそれぞれ受賞
した。

建コン協九州支部は同
様の取り組みを今後も続
ける予定だ。

コンテストの契機と
なった「土木遺産な旅の
ススメ」は、九州地域づ
くり協会のホームページ
から閲覧することができ
る。アドレスは[https://
www.qsccpa.or.jp/202306/19/2437/](https://www.qsccpa.or.jp/202306/19/2437/)

www.qsccpa.or.jp/202306/19/2437/